

第22回大阪市立小中学校事務研究大会 開催にむけて

平成26年11月21日（金）
教育センター 2階 講堂

大会実行委員長 大舌理恵

体育大会、文化祭等の行事で充実した2学期が始まり、秋風が気持ちの良い季節となりました。

さて、市事研では今年度、新しい時代に対応した学校事務組織を創造し、コンプライアンスの確保とより信頼ある学校事務の実現に向け、日々確かな実践を積み上げ、その成果を教育現場の実態に即した制度の構築へとつなげていく必要があると考えています。そして、研究課題を「つながろう！つながりから見える学校事務の向上」とし、活動の重点を「学校力が向上する学校事務モデルの研究」「信頼に応える確かな学校事務の実践」「組織力の向上」として研究を進めてきました。そこで、実行委員会では大会サブテーマを「共に考え、創造しよう！学校事務の新たな可能性」とし、大会に向けて準備を進めています。

記念講演には、鳴門教育大学／大学院 学校教育研究科 教授 佐古 秀一 様をお迎えし、「内発的な改善力を持つ学校づくり」と題し、ご講演いただきます。

研究発表では、「学校間連携についてのアンケート」報告と、以前より研究を進めてきた「連携グループ」の具体的な実践報告と、その検証を踏まえた職務領域の可能性を提案する予定です。

私たちを取り巻く情勢はより一層厳しさを増しています。そのような中でも、つながりを大切に、教育活動に活かせるよう、皆さんと一緒に考えていける大会にしたいと思います。

第22回研究大会実行委員名簿

役 職	名 前	所 属 名
実行委員長		
副実行委員長		
実行委員		

第22回 大阪市立小中学校事務研究大会

「つながろう！つながりから見える学校事務の向上」

～ 共に考え、創造しよう！学校事務の新たな可能性 ～

11月21日（金） 大阪市教育センター 講堂

時程

13:10	13:30	14:00	15:30	15:45	17:00
受付	開会行事	記念講演	休憩	研究発表	

平成26年11月21日（金）13時30分より、大阪市教育センター 講堂にて、「つながろう！つながりから見える学校事務の向上」～ 共に考え、創造しよう！学校事務の新たな可能性 ～を大会テーマに、第22回大阪市立小中学校事務研究大会を開催します。

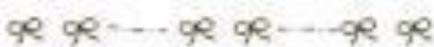
《記念講演》

鳴門教育大学／大学院・学校教育研究科 教授 佐古 秀一 様を講師に迎え、「内発的な改善力を持つ学校づくり」と題し、ご講演いただきます。佐古様は教育経営学、学校組織論を専門とし、学校組織開発論を研究テーマに「元気の出る学校づくり」を実践的に支援されています。内発的改善力の構築に向けた学校組織マネジメントの考え方や実践展開の事例等を分かりやすくお話しいたします。

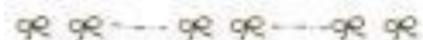
《研究発表》

第22回研究発表では、平成8年から市事研が研究を進めてきた「連携グループ」の集大成として、「学校間連携についてのアンケート」報告と、「連携グループ」の具体的な実践報告と、その検証を踏まえた職務領域の可能性を提案します。

また、私たち「学校事務職員」だからこそできる職の専門性と可能性について、一緒に考えていきたいと思えます。



皆様のご参加をお待ちしています。



【平成26年度第1回事務局・専門部合同研修会】

8月27日（水）大阪市教育センターにおいて、第1回事務局・専門部合同研修会を開催した。

はじめに西尾会長よりあいさつがあり、その中には平成29年4月を目途に実施される府費負担教職員の給与負担等の移譲についての話しもあった。会長あいさつに続き、佐治研究部長から第46回全国公立小中学校事務研究大会静岡大会、竹口研修部長から第32回政令指定都市学校事務職員研究協議会、大舌事務局次長から第12回近畿地区公立学校小中学校事務研究大会神戸大会について、自身が参加して感じたことなどを交えて報告があった。

各報告の後、決められた時間内に情報を伝えることを目的として、参加者全員が順番に「30秒自己紹介」を行った。きちんと情報を整理して、時間内に相手に伝えることは容易ではないが、教職員や保護者に説明する機会が多い事務職員として伝達能力を養う良い機会となった。



後半は参加者が小学校・中学校の校種別6班に分かれ、グループ研修を行った。まず、今年度から公会計化され、手続き等が変更になった給食費にかかる事務について、あらかじめ作成した資料を使い、基本的な業務の概要と流れの説明があった。その後、その資料を活用して各班で活発な情報交流を行った。また、校種が違えば処理方法や疑問点も異なるため、各班で出た情報や各校の事例等を共有することにより、給食費事務について色々と学ぶことができた。

次に、教職員勤務情報システムの管内出張申請の校内規定についてグループ研修を行った。各校で作成した校内規定の資料を持ち寄り、自宅発着や複数回の出張、申請時間や各校の最寄り駅からの経済的な経路などについて、教職員全体で共通理解を図るための資料作成や校内研修について交流を行った。資料はBeeネットポータルに掲載の入力例を加工したものや、校内独自の入力例を作成したものなど、各校の実情に応じたさまざまな工夫がなされていた。また、旅費支給日や入力時の注意点等の連絡事項をSKIPの校内掲示板を利用して配信している学校もあり、今後の業務の参考になった。校種に関係なく活発な意見交流が行われ、旅費事務を含めた管内出張申請についてさらに理解を深めることができた。



その後、第65回大阪府公立学校事務研究会研修講座から「ロジカルシンキング（論理的思考）」を用いた問題解決手法について伝達研修を行った。実際は難しい説明でも単純明確



にわかりやすくして相手を納得させ協調するという考え方は、身近な例にあてはめて考えてみると決して難しいことではなく、常に教職員や保護者から、わかりやすい説明を求められている事務職員にとって業務で活用できるものであり、日常生活や日々の業務で実践できる有意義な研修であった。

最後に渡邊副会長より研修全体のふりかえりとまとめ、閉会のあいさつで研修会を終了した。

研修会のご案内



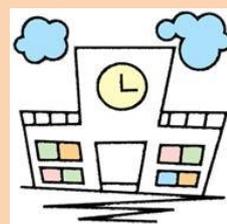
実務研修会

次のとおり、実務研修会を開催します。

日時：平成26年10月23日（木）
午後2時30分～（受付：午後2時00分～）

会場：大阪市教育センター 2階 講堂

内容：①宿泊行事にかかる事務処理について
②出産育児にかかる事務処理について
③学校徴収金 決算書の作成について



～ お知らせ ～ 各研究大会の日程等について

・第6回全国公立小中学校事務職員研究会 兵庫支部研究大会	平成26年10月17日（金）	神戸市
・第23回大阪府公立学校事務研究大会	平成26年11月14日（金）	大阪府
・奈良県公立小中学校事務研究大会	平成26年11月28日（金）	奈良県
・滋賀県公立小中学校事務研究大会	平成26年12月5日（金）	滋賀県
・京都市立学校事務研究大会	平成26年12月12日（金）	京都市
・神戸市立小学校事務研究大会	平成27年2月10日（火）	神戸市

今年の夏も熱中症対策と節電対策の両方で頭を抱える夏でした。しかしながら教職員の協力もあり節電ができました。数字で目に見えると報告しやすくていいですね。

さて、8月末に事務局・専門部の合同研修会を行いました。ここ数年で事務処理の方法が大きく変わり、他校ではどのようにしているかという情報を共有する場があることはとてもありがたいことです。研修内容等を学校間連携で活かすことができたらいいなあ、と感じています。(A)